

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

رَبَّنَا إِنَّا سَمِعْنَا مُنَادِيًا يُنَادِي لِلْإِيمَانِ أَنْ آمِنُوا
بِرَبِّكُمْ فَأَمَنَّا رَبَّنَا فَاغْفِرْ لَنَا ذُنُوبَنَا وَكَفِّرْ عَنَّا سَيِّئَاتِنَا
وَتَوَقَّنَا مَعَ الْأَبْرَارِ.
وَقَالَ رَسُولُ اللَّهِ صَلَّى اللَّهُ عَلَيْهِ وَسَلَّمَ:

مَا مِنْ أَحَدٍ يَشْهَدُ أَنْ لَا إِلَهَ إِلَّا اللَّهُ وَأَنَّ مُحَمَّدًا رَسُولُ
اللَّهِ صِدْقًا مِنْ قَلْبِهِ إِلَّا حَرَّمَهُ اللَّهُ عَلَى النَّارِ.

尊敬すべきムスリムの皆様！

アッラーの使徒（彼の上に祝福と平安あれ）が、ムアーズ・ブン・ジャバル（彼に主のご満悦あれ）と旅をしていた時のことです。彼が「ムアーズよ！」と話しかけると、ムアーズは「はい、アッラーの使徒よ！ 何なりと御命令ください」と答えました。このやり取りを三度、繰り返したのちに、アッラーの使徒（彼の上に祝福と平安あれ）は次のように語りました。「誰であれ、『アッラーの他に神はなく、ムハンマドはその使徒である』と、心の底から証言した者のことを、アッラーは地獄の炎から守りたもうだろう」。ⁱ

親愛なる信仰者の皆様！

カリマ・シャハーダ、すなわち信仰告白の言葉は、信仰の精髓であり、イスラームの第一の柱です。それはアッラー（スブハーナ ワ タアーラー）と私たちとの誓約です。主のご承認を求め、クルアーンの道から外れないようにする、と約束することです。

カリマ・シャハーダはまた、預言者（彼の上に祝福と平安あれ）と私たちとの約束でもあります。この約束を通して、私たちは彼のスンナ

が信仰の条件であることを宣言し、使徒（彼の上に祝福と平安あれ）に従うことにより、アッラー（スブハーナ ワ タアーラー）のお喜びが得られるかもしれないことを、改めて確認するのです。

親愛なるムスリムの皆様！

カリマ・シャハーダを口にすることは気高い行為であり、価値あるズィクルであり、すばらしいドゥアーであります。カリマ・シャハーダによって、私たちは預言者ムハンマド（彼の上に祝福と平安あれ）のウンマとして諸世界の主であるアッラーに従い、救いを得るのです。シャイターンやナフスの奴隷となることから自らを解放し、そうすることにより真の自由を享受するのです。こうして私たちは安心してあらゆる種類の悪や災難、不幸から固く守られ、心安らかに年を重ねてゆけるのです。このタウヒードの宣言によって、復活の日、私たちは墓における大いなる怒りと罰を免れるのです。これを唱えることで天国の門は開き、これを唱えることでアッラーの美しさが讃えられるのです。

全能のアッラー（スブハーナ ワ タアーラー）が教えたもう次のドゥアーをもって、本日のホトバを終わります。「主よ。本当に私たちは、信仰へと呼び招く者が『あなたがたの主を信じよ』と呼ぶのを聞いて、信じるようになりました。主よ、それゆえ私たちの罪を赦してください。私たちの悪い行いを咎めないでください。そして私たちを、徳ある者と共に召し寄せてください」。

ii

ⁱ Bukhari, 'Ilm, 49.

ⁱⁱ Al-i 'Imran, 3/193.